

メールマガジン広告 ガイドライン

朝日新聞社 メディア事業本部 2025年11月

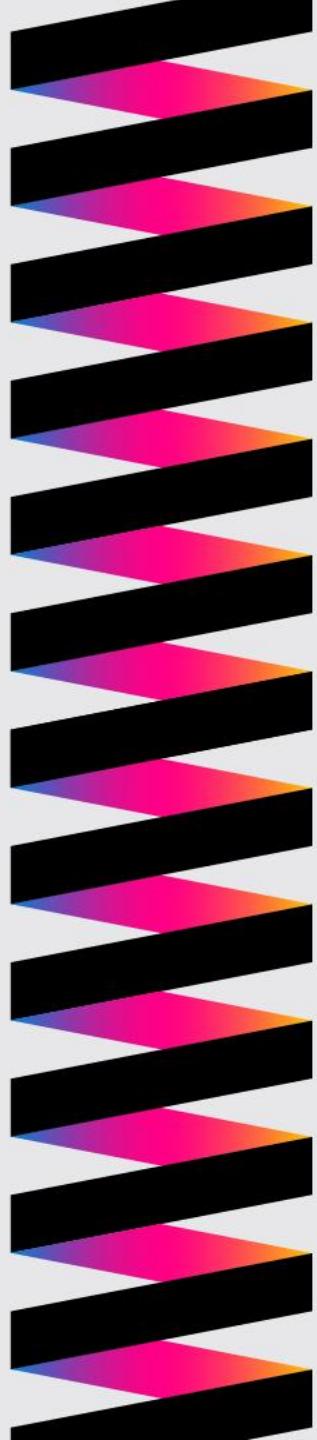
INDEX

1. メールマガジン広告の基本構造

2. 入稿素材

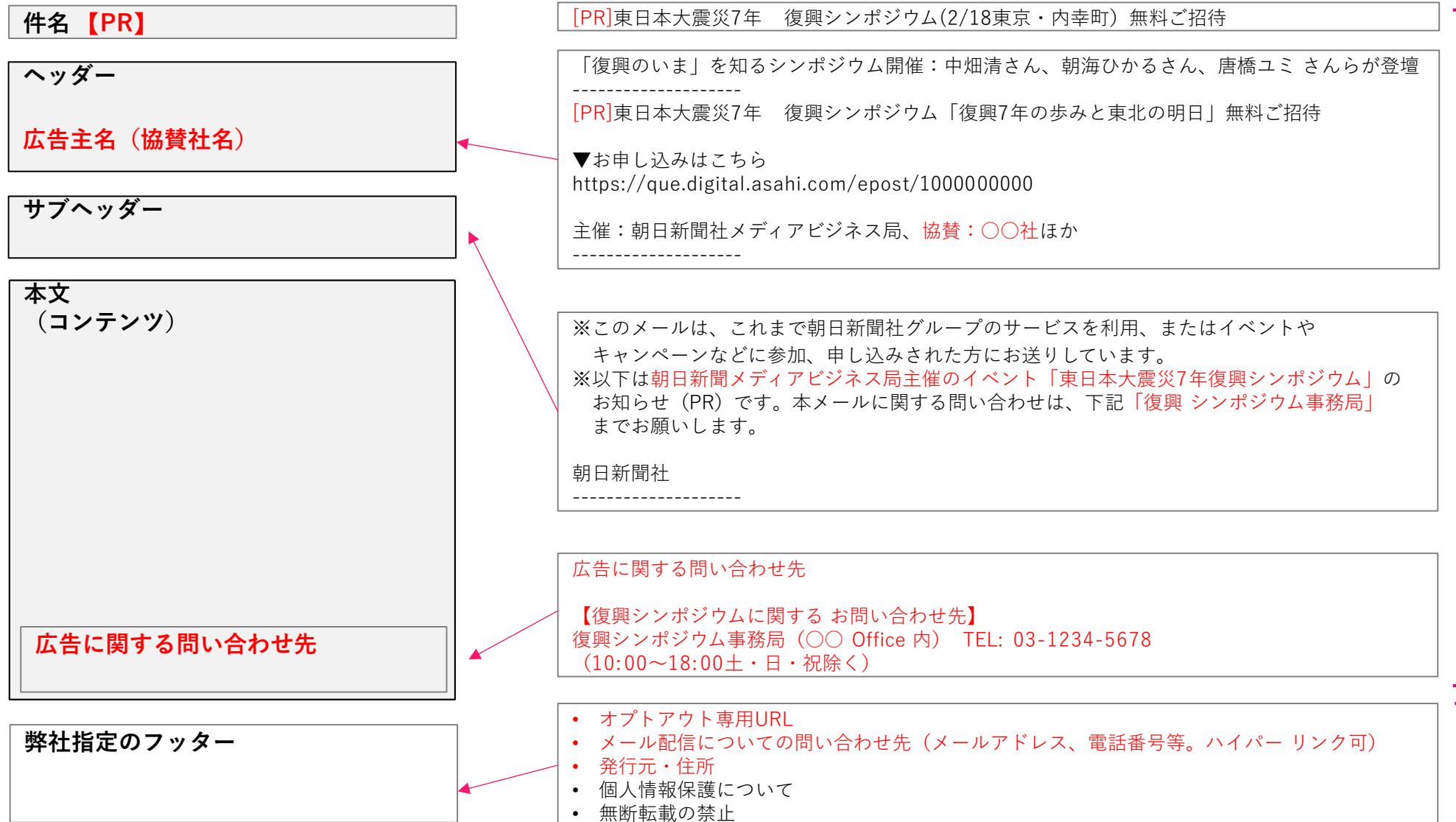
3. 執筆ガイドライン

参考資料 過去配信事例



1. メールマガジン広告の基本構造

1. メルマガ広告の基本構造（テキスト）

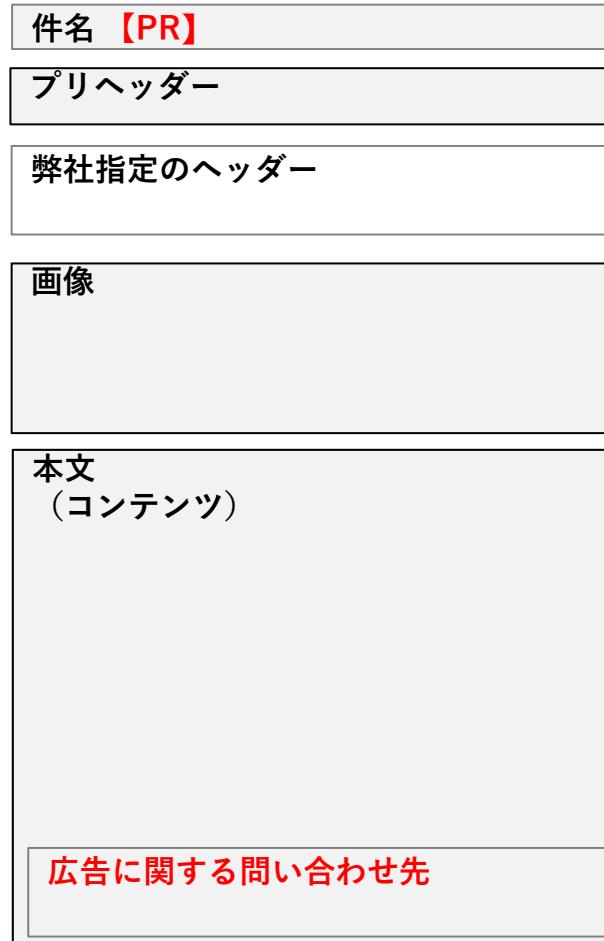


ガイドラインを参考
に作成ください

赤字部分は社内審査
のため必須項目
になります

朝日新聞社が
作成いたします

1. メルマガ広告の基本構造 (HTML)



[PR] 東日本大震災7年 復興シンポジウム(2/18東京・内幸町) 無料ご招待

- 朝日新聞デジタル媒体ロゴ
- 《PR》広告主名
- 本メールは、朝日IDにご登録いただき、朝日新聞社以外からの商品やサービスなどに関するお知らせの受信にご了承をいただいた方にお送りしています。[WEBで表示](#)

朝日新聞社が作成いたします

広告に関する問い合わせ先
【復興シンポジウムに関する お問い合わせ先】
復興シンポジウム事務局 (DEC Management Office 内) TEL: 03-6226-5802 (10:00~18:00土・日・祝除く)

- オプトアウト専用URL
- メール配信についての問い合わせ先 (メールアドレス、電話番号等。ハイパー リンク可)
- 発行元・住所
- 個人情報保護について
- 無断転載の禁止

ガイドラインを参考に作成ください

赤字部分は社内審査のため必須項目になります

朝日新聞社が作成いたします

2. 入稿素材

2. 入稿素材（テキスト）

From: 朝日info [mailto:asahi-info@asahi.com] ↓
Subject: [PR] ★朝日医学部受験セミナー無料ご招待★↓

「朝日医学部受験セミナー」にご招待 (1/26 東京・有楽町) ↓

[PR]↓
医学部志望、保護者、教育関係者の方必見！↓
○○大学医学部、△△大学医学部より先生をお招きし、セミナーを開催します。↓

▼お申し込みはこちら▼↓
<http://news.asahi.com/c/aaufafdm1w3MiHac>↓

主催：朝日新聞社メディアビジネス局↓
協賛：株式会社◇◇◇◇↓

※このメールは、これまで朝日新聞社グループのサービスを利用、またはイベントやキャンペーンなどに参加、申し込みされた方にお送りしています。↓
※以下は◇◇◇◇からのお知らせ（PR）です。本メールに関する問い合わせは下記「朝日医学部受験セミナー」事務局までお願いします。↓
朝日新聞社↓

○○大学医学部、△△大学医学部より先生をお招きし、受験セミナーを開催します。↓
大学が求める人物像や昨年度の入試結果から18年度入試の動向や変更点など、↓
医学部合格へのポイントを直接聞くことができます。↓
医学部進学をお考えの方、保護者の方、教育関係者の方はぜひご参加ください。↓

▼詳細とお申し込みはこちら▼↓
<http://news.asahi.com/c/aaufafdm1w3MiHac>↓

入稿素材

■テキスト（word形式でご提出ください）

メール件名：全角20文字程度
ヘッダー：全角200文字程度
サブヘッダー：全角200文字程度
本文：最大で全角2,000文字程度

下記は必要表示事項になります。

①広告主／協賛社名

②商材・キャンペーン内容に関するお問い合わせ先
例）【お問い合わせ先】
株式会社お客様センター
<https://abcd.com/contact>

■リンク先URL

広告主様側での分析用パラメータを付与したURLをご記載ください。
複数URLを設定可能です。5本以上をご希望の場合はご相談ください。

※メール本文には定型のヘッダフッタ（日付、配信元、お問い合わせURL、
メールの説明、配信停止案内、お問い合わせ案内）がつき、
タイトル冒頭に[PR]がつきます。

※クリック計測をする場合、URLは計測用に変換されて記載されます。
※リンク先URLは、直接標記となります。

申込期限 9営業日前

入稿期限 7営業日前

2. 入稿素材 (HTML)



入稿素材

■ メイン画像

左右600px × 天地350px

■ 本文 (word形式でご提出ください)

メール件名：全角20文字程度

プリヘッダー：全角20字程度

メインコピー：全角15文字程度 × 2行

サブコピー（見出し）：全角15文字程度

サブコピー（説明文）：全角300字～500文字程度

CTAボタン文言：全角10文字程度

例) 資料をダウンロードする、詳細を見る、
イベントに応募する、申込ページはこちら

商材・キャンペーン内容に関するお問い合わせ先

例) 【お問い合わせ先】

株式会社お客様センター

<https://abcd.com/contact>

■ リンク先URL

広告主様側での分析用パラメータを付与したURLをご記載ください。

複数URLを設定可能です。5本以上をご希望の場合はご相談ください。

※横幅は上記のサイズに準拠します。縦幅は可変が可能です。

※メールソフトによっては画像が表示されない場合があります。

ヘッダでブラウザ表示を促す記載をします。

※メール本文には定型のヘッダフッタ（日付、配信元、お問い合わせURL、
メールの説明、配信停止案内、お問い合わせ案内）がつき、
タイトル冒頭に[PR]がつきます。

※URL直接標記は、テキストメールマガのみとなります。

※イベント告知など開催概要で字数が必要な場合は説明文は500字以上もの可能です。

申込期限

15営業日前

入稿期限

13営業日前

3. 執筆ガイドライン

3. 執筆ガイドライン

件名

- 冒頭に、[PR]を必ず付ける（カッコもPRもすべて半角）。
- 最初の10~15文字に重要なキーワードをいれる。※それ以上は表示されない場合もあるため。
- 「プレゼント」「締切迫る！」「無料」「もれなく進呈」などは引きのある言葉なので効果的。
ただし、「抽選」「5名様」「先着」などは、「どうせ当たらない」と思われがちなため、
件名での使用は避けたほうがよい。



ファーストビュー（ヘッダーなど）

- プリヘッダーテキストは、メールの受信ボックスで件名の直下に表示される。
- プリヘッダーは件名とともに、メールマガジンが開封されるかを左右する、非常に重要なテキストとなるので、件名とは異なる文言で作成する。
テキストメールの場合は本文（コンテンツ）冒頭がプリヘッダーになる。
HTMLメールの場合は 本文冒頭とも異なる文言での設定が可能。
- ファーストビューに一番伝えたい内容を盛り込む。
- 掲載するURLは、冒頭に近い位置にあるほどクリックされやすい。
- ヘッダーに用いる罫線は、半角のハイフン記号「-」20個分で統一。



3. 執筆ガイドライン

ファーストビュー（ヘッダーなど）

テキスト例)

「賃貸経営リスクへの備え」資料セットを無料進呈

】プリヘッダー

[PR] 賃貸経営を始める前に、読んでリスクに強くなる。

▼お申込みはこちら

<https://●●●>

○○ホーム株式会社

※このメールは、これまで朝日新聞社グループのサービスを利用、またはイベントやキャンペーンなどに参加、申し込みされた方にお送りしています。

※以下は○○ホーム株式会社のお知らせ（PR）です。本メールに関する問い合わせは、下記○○ホーム株式会社までお願いします。

朝日新聞社

HTML例)

本メールは、朝日IDにご登録いただき、朝日新聞社以外からの商品やサービスなどに関するお知らせの受信にご了承をいただいた方にお送りしています。[WEBで表示](#)

画像表示

】プリヘッダー

ヘッダー

サブヘッダー

指定のヘッダー

本文

新作「○○」が当たる！
オリジナルグッズ プレゼント企画

CTAボタン文言

3. 執筆ガイドライン

本文（コンテンツ）

■文章について

- ・ 文章は、句点（。）までは改行せずにベタ打ちする。 一文が終わった時点で改行し、3~5行まとったら、空行を1行いれる。
- ・ 行頭には不要なスペースを入れず、原則として左揃えにする。
- ・ 罫線は、全角10文字、半角20文字程度を目安とし、それ以上長くならないようにする。
- ・ 「募集要項」などで項目を箇条書きにする際は、文頭に黒塗りマークを付けて見やすくする。

【基本ルール（例）】

- ……イベントの「タイトル」「日時」「場所」「講演者」等の項目前。
- ▼……クリックさせたいURLのキャッチの文頭（矢印の代替）。行動を促す。

■URLリンクについて

- ・ 外部サイトにリンクさせる場合は、URLの下に「（広告主サイトにジャンプします）」等の一文を付記する。
- ・ URLの前は、半角スペースを入れる。（配信システムによっては、スペースがないとURLの認識をしない場合があるため）
- ・ また、URLの前後には、テキストや記号を付けないようにする。
(URLがテキストの一部と認識され、クリックできなくなる場合があるため)

※URL直接標記は、テキストメルマガのみとなります。

【例】

- 朝日新聞社コーポレートサイト http://www.asahi.com/corporate/
- × 朝日新聞社コーポレートサイト：http://www.asahi.com/corporate/
- × 朝日新聞社コーポレートサイト (http://www.asahi.com/corporate/)

その他

- ・ 広告主（協賛社）名および問い合わせ先の記載は必須。
「平日10時～18時」「土日祝を除く」など対応可否があれば、問い合わせ先に隣接表示する。

3. 執筆ガイドライン

本文（コンテンツ）

- 特定電子メール法、特定商取引法、景品表示法をはじめ、関連する法令や各種ガイドライン、本社広告掲載基準に抵触しないか十分に留意する。※弊社の広告審査基準に基づきます。

例)

◆通信販売など特定商取引に該当するものは、会員組織への入会などを案内する場合もこれに準じて表示する。費用の有無や契約期間、キャンセルポリシーなど法が定める表示をするか、「詳しくはこちら」として必要表示事項が載っているページのURLを表示する必要がある。【特定商取引法】

◆メルマガで送った案内からのアクションで、ユーザーの情報が広告主に提供される場合にはその旨を明記する。【個人情報保護法】

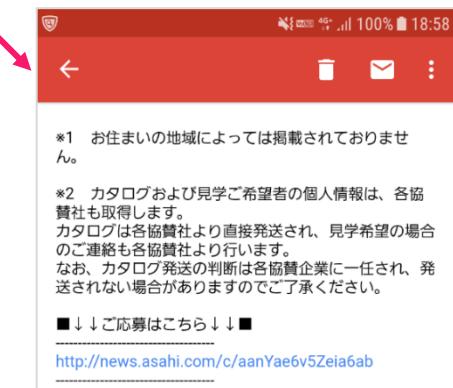
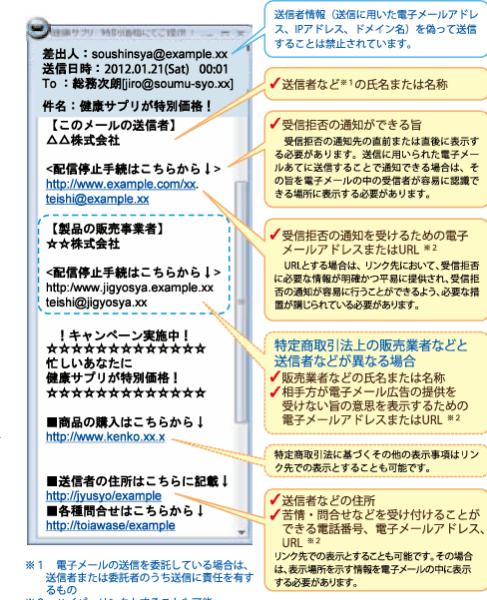
◆本社広告掲載基準に沿った表示であるか、確認が必要。
特に、食品・薬品・化粧品においては、認められた効能効果しか広告では表示できない。効能効果に関する表示には、特に注意を要する。

【景品表示法、健康増進法、医薬品医療機器等法（薬機法）など】

◆景品類提供が、新聞購読に付随するものになっていないか留意する。
【新聞業における景品類の提供の制限に関する公正競争規約】

<参考> 特定電子メールの送信の適正化等に関する法律のポイント - 総務省

(http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/d_syohi/pdf/m_mail_pamphlet.pdf)



3. 原稿チェックリスト

必要表示事項

- ①責任の所在となる「広告主（協賛社）」名を所定の場所に入れているか。複数社協賛、連合の場合も全広告主名が明記されているか。
- ②[PR]が件名、および本文冒頭に入っているか（[PR]表示はすべて半角）
- ③「広告内容」の問い合わせ先（電話番号など）を明記しているか。対応可否の曜日や時間帯が付記されているか。
- ④「日付」と「曜日」に誤りはないか、一致しているか
- ⑤朝日新聞ドメイン以外にリンクするURLの直下、または横に「（外部サイトへジャンプします）」などという旨の注意書きは入れたか
- ⑥景品表示法や特定商取引法、個人情報保護法など関連諸法規や本社広告掲載基準に抵触していないか

表示方法

- ①「日時」や「住所」等の表記において、全角・半角は統一されているか
- ②「お問い合わせ」と「お問合せ」、「TEL.」や「電話」、「申込」や「申込み」など表記揺れはないか
- ③スマホ読者をイメージした体裁になっているか（文の途中で改行はしない。一文が長くなりすぎない。原則左揃えなど）
- ④文字化けのおそれのある機種依存文字（丸数字①、ローマ数字Ⅰ、単位㍉、省略文字㈱など）は使用を避けているか。
- ⑤記載のURLはデッドリンクになっていないか

參考資料 過去配信事例

- ① プrezent配布（HTML形式）
- ② イベント招待（テキスト形式）
- ③ 資料請求（テキスト形式）

① プレゼント配布（HTML形式）

件名：[PR]新作「〇〇」アンケート受付中



《PR》広告主名

画像

新作「〇〇」が当たる！
オリジナルグッズ プレゼント企画

[プレゼントに応募する](#)

〇〇製 オリジナルグッズ

人気の「〇〇」から、〇〇が新登場！

アンケートにお答えいただいた方から
抽選で4名様にプレゼントいたします

さらに、〇〇製
「オリジナルグッズ」も**抽選で10名様**に

高級感ある〇〇製のグッズは、ビジネスシーンにも最適です

応募は**7月31日（水）**まで。

ぜひ、この機会をお見逃しなく！

—×—×—×—×—×

- 当選者は賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。
- 当選者数はプレゼント企画の全応募期間を通しての数になります。
- 都合により賞品の発送が多少遅れる場合もございます。予めご了承ください。
- 当選者様の住所、転居先不明・長期不在などにより賞品をお届けできない場合は当選を無効とさせていただきます。
- 抽選、抽選結果に関するお問い合わせにはお答えできませんので予めご了承ください。

[プレゼントに応募する](#)

※このメールは送信専用メールアドレスから配信しています。

返信いただいてもお答えできませんので、ご了承ください。

※このメールはマセラティ ジャパンのお知らせ(PR)です。本メールに関する問い合わせは、下記、お問い合わせ先までお願ひいたします。

【広告に関するお問い合わせ先】

〇〇コールセンター

TEL : 0120-123-456 (9時～18時半／年末年始を除き無休)

② イベント招待（テキスト形式）

件名：「〇〇が届くために」～〇〇の今を考える～シンポジウム（9/28 浜離宮朝日ホール）

[PR]

「〇〇が届くために」～〇〇の今を考える～（9/28 浜離宮朝日ホール）
対面・オンラインライブ配信でのシンポジウム開催決定！抽選で対面100名様を無料ご招待

▼お申し込みはこちら▼

<https://●●●>

（外部サイトにジャンプします）

主催：〇〇法人

※このメールは、これまで朝日新聞社グループのサービスを利用、またはイベントやキャンペーンなどに参加、申し込みされた方にお送りしています。

※以下は〇〇法人主催のイベント「〇〇が届くために」～〇〇の今を考える～のお知らせ（PR）です。本メールに関する問い合わせは、下記「〇〇が届くために～〇〇の今を考える～運営事務局」までお願いします。

朝日新聞社

9/28(土)に「〇〇が届くために」～〇〇の今を考える～と題したシンポジウムを〇〇フォーラムにて開催します。
抽選で対面100名様をご招待（無料）。オンラインライブ配信も実施します。

当日は、株式会社〇〇代表〇〇氏による基調講演を実施。さらに、モデルとして活躍する〇〇さんを招いてのパネルディスカッションも行います。

また、対面での来場者・オンラインでの視聴者の皆様のうち、アンケートご回答いただいた方には抽選で〇名様に、〇〇（1万円相当）をプレゼントします。

ご応募お待ちしています！

■日時：2024年9月28日（土）12:00～15:00（開場11:00）

■会場：浜離宮朝日ホール

■場所：東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階

■参加費用：対面・オンライン無料

▼お申し込みはこちら▼

<https://●●●>

（外部サイトにジャンプします）

■応募締め切り：対面 8月31日（土）24:00まで

オンライン 9月13日（金）24:00まで

■本メールの内容に関するお問い合わせ先

〇〇が届くために～〇〇の今を考える～運営事務局

メール：info@○○.com

③ 資料請求（テキスト形式）

件名：[PR]中学・高校の先生方必見！「中高生のための朝日SDGsジャーナル」教材応募受付中！（無料）

○○さんが登場！「中高生のための朝日SDGsジャーナル」

[PR]2021年秋の創刊以来、全国の中学校・高校から計約○○万部以上の申し込みが寄せられている「中高生のための朝日SDGsジャーナル」。

現在、無料教材の応募を受付中です。中学・高校の生徒数分無料でお届けします。ぜひご活用ください！

▼「中高生のための朝日SDGsジャーナル」特設ページはこちら▼

<https://●●●>

▼教材応募受付はこちら▼

<https://●●●>

主催：朝日新聞社 後援：○○省

協賛：○○、○○、○○

※このメールは、これまで朝日新聞社グループのサービスを利用、またはイベントやキャンペーンなどに参加、申し込みされた方にお送りしています。

※以下は朝日新聞SDGsジャーナル事務局からのお知らせ（PR）です。本メールに関する問い合わせは、朝日新聞SDGsジャーナル事務局までお願いします。

朝日新聞社

研究機関、行政、NPO、企業と連携して朝日新聞社が作成した教材を、中学・高校の生徒数分無料でお届けします。

新聞を読んで知識を深めるだけでなく、学校でのワークショップにも役立つ「教材」です。紙面とSDGs学習用ふせんを使って生徒たちに「ニュースをSDGsの視点で読む」という体験を提供します。

▼「中高生のための朝日SDGsジャーナル」特設ページはこちら▼

<https://●●●>

▼教材応募受付はこちら▼

<https://●●●>

【みんなのSDGsジャーナル】

「中高生のための朝日SDGsジャーナル」では先生方を対象に、この新聞を活用して取り組んだワークショップの内容や感想を募集しています！

投稿頂いた学校にはもれなく「次世代によるSDGs 169 TARGETS 日本版」冊子を進呈！ぜひあなたの学校の取り組みを投稿してみませんか？

▼投稿フォームはこちら▼

<https://links.email.asahi.com/●●●>

【本メールの内容に関するお問い合わせ先】

朝日新聞SDGsジャーナル事務局（朝日カルチャーセンター内）

平日 10:00-17:00（土日祝・夏期冬期休業除く）

メール：○○@asahiculture.com

Tel：03-1234-5678